

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名		区有施設省エネ推進				所管	環境清掃部 環境課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	109	計画事業名	区有施設省エネ推進	事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] II-2. うるおいのある生活環境づくり					[事業開始] 平成18年度	
		[小 柱] (1)低炭素社会づくり					[終了予定] - 年度	
		[施 策] ①都市の低炭素化の推進						
	根拠法令等	その他	[法令等名]	なし				
	事業対象	一般区民・区内事業者						
	事業目的	区有施設において、緑化整備、省エネ機器等の導入、打ち水等を先導的に行うことにより、住宅、事業所等でのCO2削減の推進を促すと同時に、夏のヒートアイランド対策を進める。						
	事業内容	①本庁舎屋上緑化、壁面緑化モデルを設置し区民等への緑化の普及推進を図るとともに、区有施設の屋上緑化やみどりのカーテン等の緑化整備を進める。 ②「緑のカーテンプロジェクト」として、ゴーヤの苗を区有施設や区民に配布し区内の緑化を推進する。 ③区有施設における「節水システム」導入調査を実施するとともに、区有施設への省エネルギー設備、再生可能エネルギー機器等の導入を進める。 ④打ち水のPRや用具の貸し出し、イベント等を行うことにより、雨水や二次利用水の有効活用にかかる意識の啓発を図る。						
委託の有無	一部委託	委託内容	区有施設に設置している屋上・壁面緑化のメンテナンス委託、生涯学習センターのみどりのカーテンの設置・撤去委託、桜橋中・吉野公園の太陽光発電システム点検・清掃委託、節水システム導入調査委託					
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	区有施設へのみどりのカーテンの設置	箇所	60	55	61	54	
	成果指標	本庁舎屋上憩いのガーデン見学者数	人	1,900	409	1,124	1,856	
	決算額 (単位：千円)				9,416	11,638	2,794	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）			(10,225)	(16,153)	6,817	
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）			(9,118)	(11,639)	2,794	
		その他のコスト（扶助費・補助費など）			(6,220)	(8,838)	0	
		総経費			(25,563)	(36,630)	9,611	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）			(0)	(0)	0	
		その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）			(0)	(858)	0	
一般財源（区負担額）			(25,563)	(20,490)	9,611			
前回評価から改善した事項	区内の屋上緑化を推進するため、27年度より本庁舎屋上憩いのガーデンにて区民向けの屋上緑化相談会を実施。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	深刻化している地球温暖化、ヒートアイランド現象を抑制するため、率先して区有施設の緑化や省エネ機器等の導入を進める必要性は高い。					
	効率性	3	区有施設への緑のカーテンの設置は比較的少ない経費で設置可能な簡易的なタイプのものの普及を進めている。					
	手段の適切性	3	専門的な技術が必要な屋上・壁面緑化のメンテナンスやみどりのカーテンの設置・撤去、太陽光発電システムの清掃・点検、節水システムの導入調査は業者へ委託して実施している。					
	目的達成度	3	区有施設へのみどりのカーテンの設置箇所数は、ほぼ横ばいの状況だが、本庁舎屋上のモデルガーデン見学者数は年々増加している。					
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
区有施設において、緑化整備、省エネ機器等の導入等を率先して行うことにより、住宅、事業所等でのCO2削減の推進を促すと同時に、夏のヒートアイランド対策を引き続き進めていく。						維持		